



財政状況を公表



市民や事業所等の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われたのかなど、令和4年度決算の概要と令和5年度上半期の財政状況をお知らせします。

☎財政課・内線2675

令和4年度決算の概要(金額は1,000万円単位の概数)

●一般会計の決算額
令和4年度の歳入決算額は998億2,204万円、歳出決算額は933億8,000万円となり、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は51億9,000万円となりました。

前年度決算額と比較すると、歳入では、国庫支出金などは減額となった一方、市税、法人事業税交付金、都支出金などは増額となり、歳入全体としては、32億3,000万円(3.3%)の増額となりました。歳出では、総務費などは減額となった一方、衛生費、商工費な

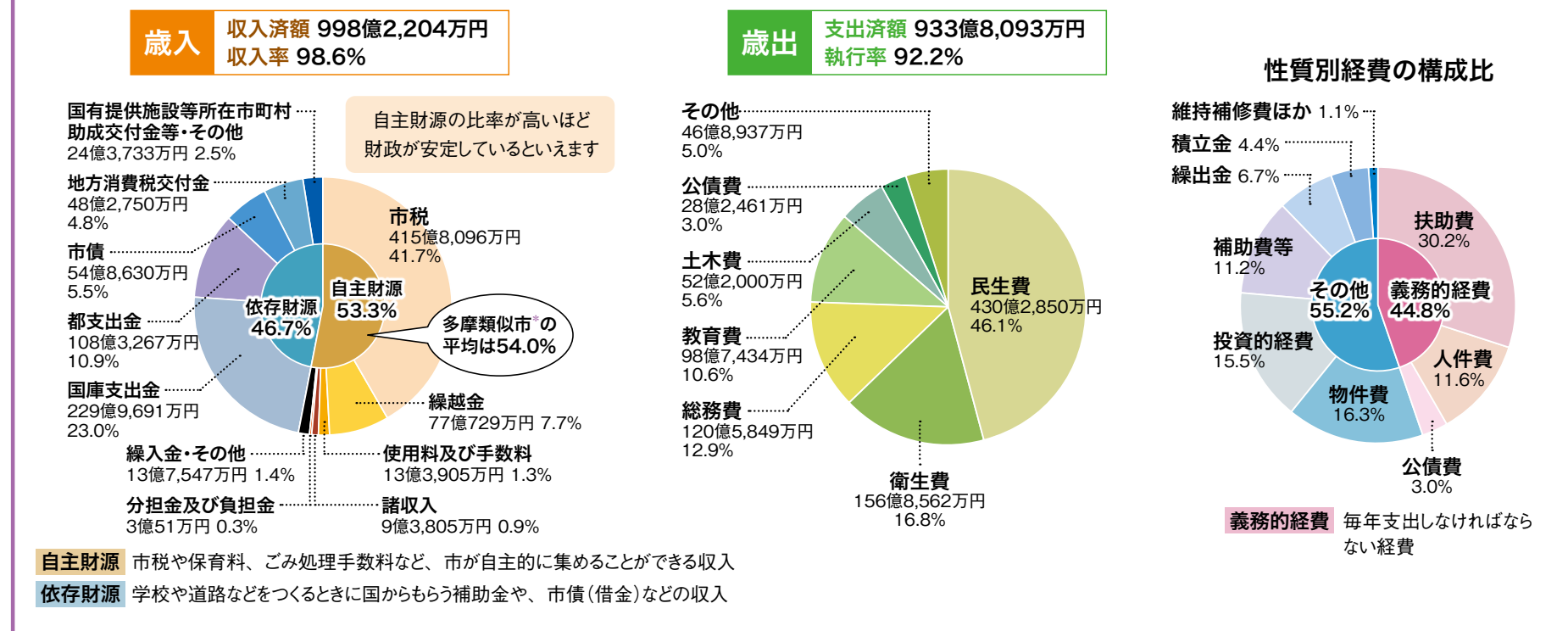
ど増額により45億円(5.1%)の増額となりました。

●市税の状況
市税収入は前年度決算に比べ、すべての税目で増額となり、市税全体では、16億4,000万円(4.1%)増の415億8,096万円となりました。個人市民税が8億5,000万円(6.3%)、法人市民税が3億円(8.3%)、固定資産税が3億1,000万円(1.7%)、軽自動車税が2,000万円(7.9%)、市たばこ税が1億円(8.0%)の増額となりました。(各数値を四捨五入しているため、合計値と内訳が一致しない場合があります)

公表資料の閲覧は財政課へ

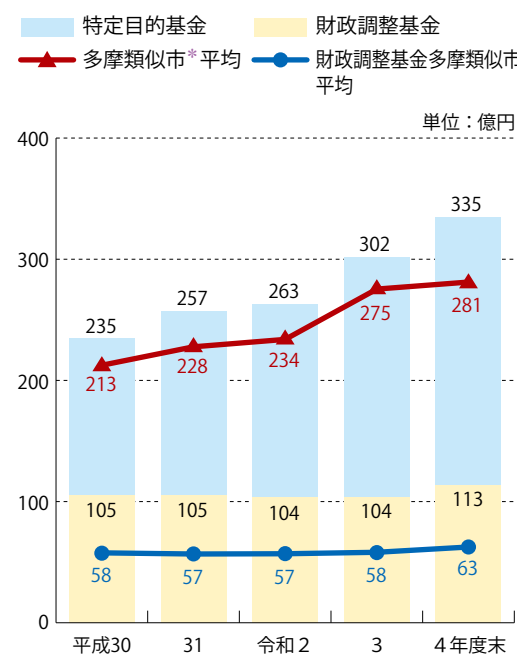
財政状況の公表に伴う関係資料などの閲覧を希望する方は、財政課(市役所2階47番窓口)内線2675へ

令和4年度一般会計の決算状況 予算現額 1,012億6,541万円



市の基金残高の推移

財政調整基金が10億円、公共施設整備基金が18億円増加するなど、市の貯金である基金は増加しました。



*多摩類似市: 平成29年度～令和2年度は立川市、府中市、小平市、日野市、西東京市。令和3年度は2年度までの市に武蔵野市、東村山市を追加。令和4年度は3年度の市に三鷹市、調布市を追加。

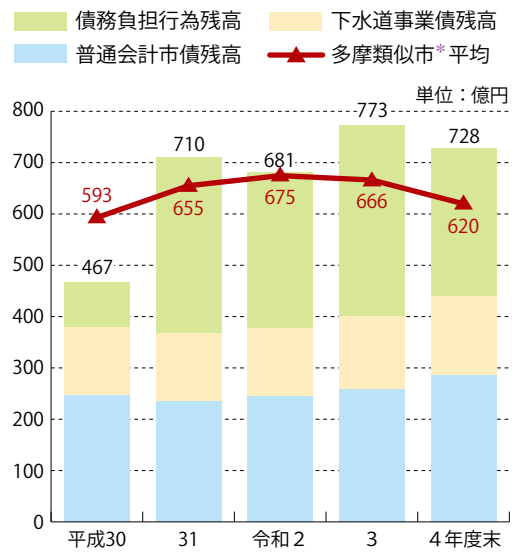
特別会計の決算状況

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
競輪事業	264億2,076万円	258億329万円	97.7%	256億5,931万円	97.1%
国民健康保険事業	175億2,201万円	171億8,228万円	98.1%	170億7,979万円	97.5%
駐車場事業	1億851万円	1億986万円	101.2%	9,906万円	91.3%
介護保険事業	148億4,962万円	141億4,369万円	95.2%	138億6,128万円	93.3%
後期高齢者医療事業	46億9,110万円	46億9,168万円	100.0%	46億6,746万円	99.5%
合計	635億9,200万円	619億3,080万円	97.4%	613億6,690万円	96.5%

市の債務残高の推移

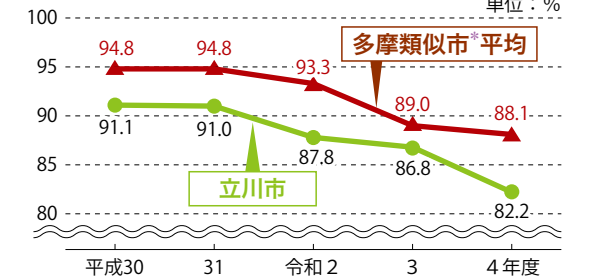
市債等(市の借金)と後年度の債務負担をあわせた将来的な財政負担を示します。

後年度負担を意識した市債借入を行っていくとともに、財源の許容の範囲内で、繰上償還や低利のものへの借り換えなどを検討し、将来の公債費負担の減少に取り組んでいきます。



經常収支比率の推移

經常収支比率とは、市税など經常的な収入に対する人件費や扶助費、公債費など必ず支出される金額の割合を示したものです。数値が低いほうが財政にゆとりがあるとします。



財政収支と公債費に関する指標

実質収支比率 11.9%	収入から支出を差し引き、さらに翌年度に繰り越すべきお金を差し引いたものが「実質収支」で、実質収支額の市税などの一般財源(標準財政規模)に対して占める割合。
公債費負担比率 4.7%	一般財源のうち借金の返済に充てられた割合。借金の返済額が増加すれば、この比率は上昇し財政を圧迫します。15%が警戒ライン、20%で危険ライン。
実質公債費比率 1.9%	収入に対する借金返済費用の占める割合。18%未満が適正範囲。

公営企業会計の決算状況

会計	予算現額	決算額	執行率
下水道事業会計	50億7,543万円	47億3,969万円	93.4%
収益的収支	46億606万円	40億5,839万円	88.1%
資本的収支	49億5,199万円	40億5,084万円	81.8%
支出	58億4,588万円	49億4,155万円	84.5%

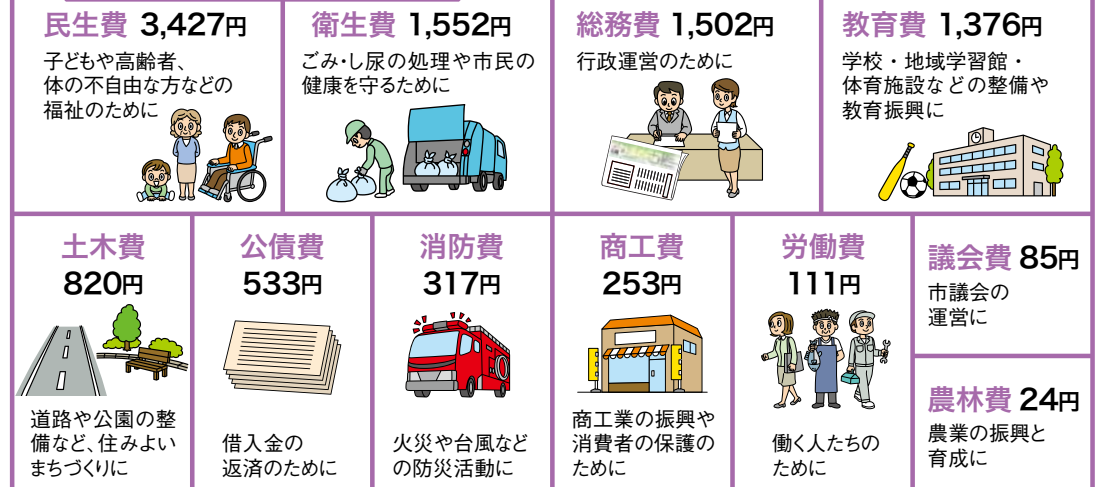
令和4年度の主な事業

「子ども・学び・文化」の施策	台風等による倒木の未然防止に向けたケヤキとサクラの樹木点検	208万円
たちかわ子育て応援金(物価高騰対策)事業	2億8,114万円	
立川駅ホームドア整備促進事業	7,733万円	
「福祉・保健」の施策		
生活困窮者等支援事業(食料品や生活用品の提供)	3,540万円	
重層的支援体制整備事業(地域福祉アンテナショップの設置など)	9,160万円	
新型コロナウイルス等対策事業(新型コロナウイルス感染症自宅療養者の支援など)	8,146万円	
1,166万円		
3億5,811万円		
「環境・安全」の施策		
公害対策事務(外来生物の防除)	88万円	
新清掃工場整備運営事業(施設整備完了、運営事業の開始)	76億4,146万円	
立川公園整備事業(根川緑道の改修工事)	2,830万円	
残堀川及び根川周辺のサクラの樹木点検	273万円	
防災対策の推進(防災ハンドブック等の更新、配布など)	2,318万円	
「都市基盤・産業」の施策		
魅力発信拠点施設コトリンク運営事業	5,334万円	
子育て・健康複合施設整備事業(用地買収・設計等)	22億1,348万円	
砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業(設計完了)	2,079万円	
8億4,209万円		

市民負担の概況

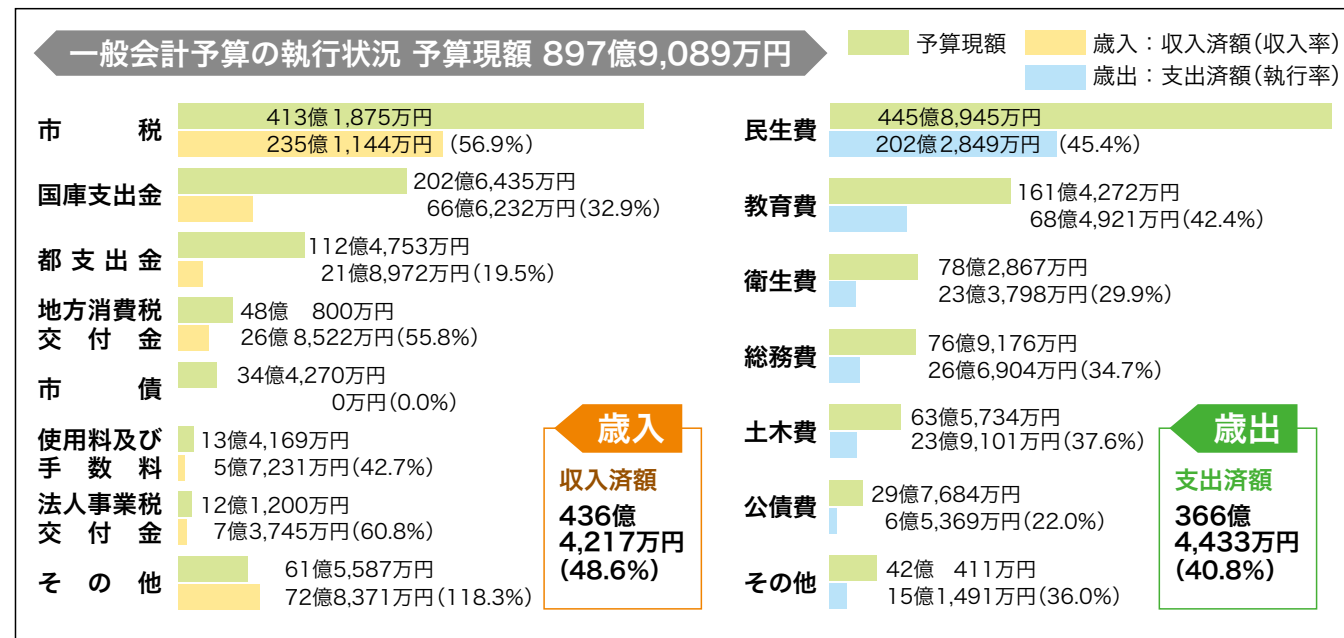
市税収入済額 415億8,096万円	1人当たりの市税負担額 224,093円	1世帯当たりの市税負担額 432,486円
一般会計支出済額 933億8,093万円	1人当たりの還元額 503,260円	令和5年3月31日現在 人口…… 185,552人 世帯…… 96,144世帯

市税1万円の使いみち



令和5年度 上半期予算執行状況

令和5年9月30日現在 (各数値を四捨五入しているため、合計値と内訳が一致しない場合があります)



市債等残高の状況

合計427億8,831万円

一般会計	277億9,972万円
下水道事業会計	149億8,859万円

市有財産の現在高

土地	124万2,726㎡
建物	49万4,637㎡
物権	962㎡
物品	527件
出資による権利	12億7,798万円
債権	17億4,520万円
基金	373億3,390万円

公営企業会計の執行状況

会計	予算現額	執行済額	執行率
下水道事業会計	51億5,506万円	20億275万円	38.9%
収益的収支	47億133万円	7億5,189万円	16.0%
資本的収支	47億821万円	2億8,800万円	6.1%
支出	55億7,611万円	10億3,600万円	18.6%

下水道事業の業務状況(上半期)は、市ホームページで公表予定です。

